

琵琶湖線 南草津駅ホーム上のポールライト（電灯）が転倒した事象について

2021 年 11 月 1 日、南草津駅構内のホーム上のポールライト（電灯）が転倒した事象が発生しました。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

1 発見日時

2021 年 11 月 1 日（月） 10 時 02 分頃

2 場 所

琵琶湖線（東海道本線）南草津駅 構内

3 概 況

10 時 02 分頃、当該電車（快速電車 野洲（9：48）発 網干（12：59）行）の車掌は、下りホーム上のポールライト（電灯）が倒れていることを認め、防護無線（列車を緊急に停止させる信号）を発報しました。

その後、駅係員が現地を確認し、転倒した電灯が支障していない下り内側線、上り外側線、上り内側線は 10 時 09 分に運転を再開し、電灯の撤去および電力係員による安全確認後、下り外側線は 10 時 31 分に運転を再開しました。

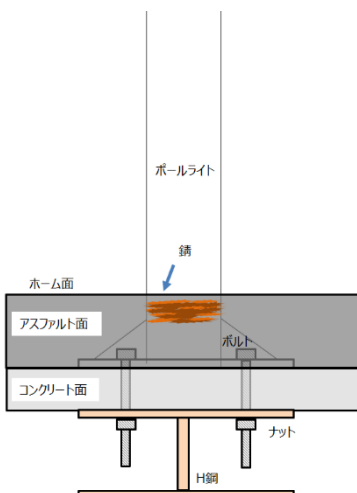
※お客様にお怪我はありません。

4 転 倒 物

鉄製の鋼管 長さ約 356 cm×直径約 11 cm 重さ約 30 Kg

5 原 因

根元部分の経年劣化（錆）による腐食によるものと推定されます。



6 列車影響

<運休>なし

<遅れ>上り快速電車[網干（6：50）発、米原（10：47）行]が18分遅れたのを最大に、計14本（上り6本、下り8本）に18～5分の遅れが発生しました。

影響人員：約3,500名

（参考）南草津駅構内図

下り外側線（1番のりば、主に特急・貨物列車が走行）

下り内側線（2番のりば、主に普通・快速、新快速電車が走行）

上り内側線（3番のりば、主に普通・快速、新快速電車が走行）

上り外側線（4番のりば、主に特急・貨物列車が走行）

